

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2011年9月21日

電話製品機器パートナーまたはその他関係者各位：

本書をもって米国環境保護庁（EPA）は、最後の更新が2008年であり、現在コードレス電話機については60%以上、およびコードレス電話機／留守番装置一体型については80%以上の市場占有率を示すENERGY STAR®電話製品基準の改定に着手する。今回の改定により、EPAは、現行の対象製品に対する要件を更新し、Voice over Internet Protocol（VoIP）電話機を含むように基準の対象範囲を拡大したいと考えている。

本基準の改定作業における第1段階として、EPAは、関係者による検討用として添付の電話製品に対するENERGY STAR試験方法の草案を公表している。添付の草案は現行の電話製品試験方法に基づいているが、VoIP電話機を試験できるようにする章が含まれている。EPAは関係者に対して、2011年10月13日までに本試験方法草案に対する意見を提出するように求める。意見は telephone@energystar.gov宛にメールにて提出することができる。

特にEPAは以下の内容について意見を求める。

- 民生用途および商業用途の両方に関して、VoIP電話機を扱う際のコード付きあるいはコードレスの違いにより見込まれる相違。
- コードレス電話機の扱いに関する現行試験方法における矛盾。
- 今後の基準策定に対する、すべての測定値および測定基準の妥当性。
- 試験方法に追加すべき適切なデータ収集項目。

EPAは米国エネルギー省と共に、**2011年10月4日 12～2pm 東部標準時に、試験方法と今後の予定について協議するためのオンライン会議**を開催する予定である。telephony@energystar.gov宛にメールを送信して参加登録し、会議日程が近くなったときに参加方法に関する情報を受け取ること。2011年9月30日までに参加の連絡をもらえると有り難い。

本試験方法に対する関係者の意見を受けて、EPAは試験方法の修正版を公表し、ENERGY STAR基準改定に情報を提供することになるVoIP電話機に関する情報を収集する。同時にEPAは、受け取った非適合製品のデータを利用して、適合コードレス電話機および関連製品のデータを増補することも考えている。

EPAを代表し、本試験方法の検討に対する貴方の参加に感謝する。EPAは、これから行われるデータ収集、および第1草案の策定を通じて、引き続き関係者と協力して取り組めることを期待している。EPA、製品製造事業者、および他の関係者間における意見や情報の交換は、我々の成功に

不可欠である。本取り組みへの参加に関心があると思われる他者に心当たりがある場合には、本通知を転送し、連絡先情報をtelephony@energystar.gov宛に送信して関係者連絡先一覧に登録するように勧めてほしい。

具体的な質問については、直接EPAのKatharine Kaplan (kaplan.katharine@epa.govまたは202-343-9120) あるいは、ICF InternationalのMatt Malinowski (mmalinowski@icfi.comまたは202-862-2693) まで連絡すること。

この重要なエネルギー消費効率化の取り組みに対して、今後も貴方と協力して取り組めることを期待している。

Sincerely,

Katharine Kaplan
U.S. Environmental Protection Agency
ENERGY STAR Product Development

同封：
ENERGY STAR電話製品試験方法草案（2011年9月改定）